# １　みんなで考え、
# 　　みんなで創るわくわくするまち

# 平成22年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 議会広報広聴活動強化事業 | | | 予算科目 | 会計 | 一般会計 | 01 |
| 部　課 | 議会事務局 | 局長名 | 宮城　政行 | | 款 | 議会費 | 01 |
| 連絡先 | 889－3097 | | | | 項 | 議会費 | 01 |
| 目　標 | みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち | | | | 目 | 議会費 | 01 |

| 事業の目的 | 対象（誰を・何を） | 意図（どういう状態にしたいのか） |
|---|---|---|
| | 町民など | 議会の活動状況を広く町民に知らせます。<br>議会だよりは、町民への情報公開としての役割があり、議会の審議、活動状況を広く町民に知らせる重要な役割を担っています。 |

**事業の実施内容**

１．議会広報紙「はえばる議会だより」を定例会毎に年４回発行し、あわせて町のホームページに電子版で掲載することにより、定例会・臨時会の議論の様子や町政及び議会の動き等の周知を行います。

２．開かれた議会活動を進めるために、「南風原町議会だより　臨時号」を議会運営委員会で議会定例会の会期日程（案）が固まった時点で作成し、各自治会の掲示板等に掲示することにより町民への周知を行っております。また、平成２３年２月には、議会広報常任委員会による所管事務調査を実施しました。調査先は山梨県昭和町、山梨県身延町、神奈川県開成町の３町の議会で、それぞれの広報誌の作成や広報委員会の運営状況を知ることができました。さらに、広報コンサルタントの深沢徹氏を講師に招き本町の議会だよりについて編集作業のアドバイス等をいただき、広報誌のあるべき理念を学ぶことができました。これらの調査をもとに、議会だより１７３号より紙面を大幅にリニューアルしました。今後とも議会の活動を町民にわかりやすく伝えることを常に心がけ、情報公開に努めていきます。

○議会広報紙「はえばる議会だより」発行
　Ａ４版　20ページ×４回　　発行部数　9,960部×４回
　予算額　1,200千円　　決算額　1,199千円
○電子版「南風原議会だより」作成
　町のホームページに掲載
○「南風原町議会だより　臨時号」発行
　Ａ３版　１ページ×４回（定例会毎に１回）
　発行部数　200部×４回（各字掲示板に掲示）

誌面をリニューアルした議会だより

研修状況（山梨県身延町議会）

**事業の成果**

「はえばる議会だより」を発行するに伴い先進地の調査研究を行った結果、議会活動を町民に伝える架け橋としての役割を果たすことができました。

| 予算の執行状況 | 予算額 | 決算額 | 決算額の財源内訳 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | 1,200 | 1,199 | | | | | 1,199 |

# 平成22年 度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 広報・広聴事業 | | | 予算科目 | 会計 | 一般会計 | 01 |
| 部 課 | 総務部 総務課 | 課長名 | 新垣 吉紀 | | 款 | 総務費 | 02 |
| 連絡先 | 889－4415 | | | | 項 | 総務管理費 | 01 |
| 目 標 | みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち | | | | 目 | 文書広報費 | 02 |

| 事業の目的 | 対象（誰を・何を） | 意図（どういう状態にしたいのか） |
|---|---|---|
| | 町民など | 広報紙や、ホームページ、掲示板等を用いて町行政情報を発信し、住民との情報共有を図ることを目的としています。また、ホームページ等を用いて、町行政に対する住民の意見、要望、提案等を反映させます。 |

## 事業の実施内容

○広報紙「広報はえばる」の発刊　印刷製本代　4，410千円（白黒16ページ、カラー4ページ）

・提出された原稿が、文章のみの場合は、表やイラスト、写真等を使い、内容に興味を持ってもらえるようなレイアウトを心がけました。
・各字など小地域伝統の行事や文化紹介するため、固定のコーナーをつくりました。

| 年度 | 印刷製本代 | 毎月発行部数 | 1部単価 |
|---|---|---|---|
| H22 | 4,410千円 | 10,500部 | 35円 |
| H21 | 4,200千円 | 10,500部 | 33円 |
| H20 | 3,780千円 | 10,500部 | 30円 |

平成22年度の有料広告掲載状況

掲載会社17社 延べ133枠
広告収入　1,868千円

・町内全戸配布（区長委託方式）、さらに県外、国外（ブラジル、カナダなど）の町人会にも郵送。
・ショッピングセンター、スーパーでも配布しています。

○ホームページの充実　（町HP「はえばるNET」 http://www.town.haebaru.okinawa.jp/）

・トップ画面に「まちのスケジュール」を掲載し、行事を更新しています。（携帯版WEBサイトとも連動）
・トップ画面に「南風原町例規集」を掲載しました。
・児童館だよりやエコセンターだより、ゆうな園だよりなど毎月発行されている各付属機関のたよりをPDF化し、ホームページからもダウンロードできるように。
・広報紙「広報はえばる」に掲載した内容は、原則としてホームページへ掲載しています。

| ホームページアクセス数/日 | |
|---|---|
| H22 | 742件 |
| H21 | 596件 |
| H20 | 287件 |

携帯版WEBサイト
「はえばるタウンナビ」もご利用下さい。

携帯バーコードリーダーより一発アクセス！

**町のスケジュール**
南風原町内の行事・イベント・講座等がカレンダー形式でみることができます。配置を変更し、アクセスしやすいようにしました。

**南風原町例規集**
南風原町の例規集が掲載できるようになりました。最新の条例や規則が検索・閲覧できます。

**町政提案箱**
～あなたの声を～
～お聞かせ下さい～
町政に対する意見、要望、提案などを受け付けています。
過去に提出された意見なども、閲覧することも出来ます。

次ページへ続く →

| 事業の実施内容 | |
|---|---|
| | ○広報掲示板設置補助金（各字、自治会への補助金）　172千円<br><br>各字、自治会に設置されている掲示板の修繕、移設、新設などの経費を補助します。<br><br>・平成21年度の補助は修理12件、移設2件（老巧化や、台風被害による破損など。）<br>・町内には、現在161の掲示板があり、行政や地域の情報発信に利用されています。<br><br> <br><br><br>○日本広報協会負担金　15千円<br><br>・広報活動の技術向上を図るために、日本広報協会に参加しています。<br><br>○その他広報公聴活動経費　109千円<br><br>・消耗品費、県内・国外町人会などへの郵送代等。 |
| 事業の成果 | 住民の行政に対する関心度は高く、とりわけ自分たちの住んでいる南風原町に関しての、意見、質問、要望や提案などが多くでています。住民のニーズ把握には、行政側から積極的に情報を発信することが大事と考え、住民との情報共有に努めました。親しみのある広報紙で行政情報を発信し、ホームページには、多様な「まちの情報」が整備されています。また、広報紙発刊後は、全職員にメールで広報紙に掲載した内容をホームページへ掲載するように呼びかけを定期的に行うことで、情報発信への意識向上も図りました。また地域に掲示板設置を補助することで、行政と住民、住民同士の情報共有が図られました。さらにホームページに広報紙以外の情報紙を電子データにし、ダウンロード可能にすることで、情報のさらなる発信を目指しました。広報紙の有料広告掲載は、行政も積極的に財源を確保するという観点、また本町が掲げる協働のまちづくりのひとつと考えています。 |

| 予算の執行状況 | 予算額 | 決算額 | 決算額の財源内訳 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | 8,338 | 4,706 | | | | | 4,706 |

# 平成22年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 町制施行記念事業｛ラジオ体操・みんなの体操会｝ | | | 予算科目 | 会計 | 一般会計 | 01 |
| 部課 | 教育部　教育総務課 | 課長名 | 島袋　義規 | | 款 | 総務費 | 02 |
| 連絡先 | 889－2620 | | | | 項 | 総務管理費 | 01 |
| 目標 | みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち | | | | 目 | 地域づくり推進事業費 | 12 |

| 事業の目的 | 対象（誰を・何を） | 意図（どういう状態にしたいのか） |
|---|---|---|
| | 町民など | 南風原町制施行30周年を記念して、ラジオ体操・みんなの体操会（NHK・全国ラジオ体操連盟等主催）を黄金森陸上競技場で実施し、ラジオ体操を通じて心身共に健康意識を高め、体力増進を図ります。 |

**事業の実施内容**

○町制施行記念事業｛ラジオ体操・みんなの体操会｝

開催日程

黄金森公園陸上競技場　　平成22年8月17日（火）

◇ラジオ体操・みんなの体操会の予算

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ・のぼり、横断幕、看板等の設置消耗品費 | 予算額 | 230千円 | 決算額 | 209千円 |
| ・町制施行30周年記念タオル購入費 | 予算額 | 860千円 | 決算額 | 735千円 |
| ・ピアノ運搬費（会場設置のための） | 予算額 | 56千円 | 決算額 | 35千円 |

ラジオ体操の全景1

ラジオ体操の全景2

**事業の成果**

「町制施行30周年記念　夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会　沖縄県南風原町大会」においては、平日の早朝にも関わらず、ほぼ目標とする2，400人余の参加者があり、町民の心身共に健康意識を高め、体力増進の手助けができました。

| 予算の執行状況 | 予算額 | 決算額 | 決算額の財源内訳 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | 1,146 | 979 | | | | | 979 |

# 平成22年度主要施策の成果に関する報告書

単位：千円

| | | | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| 事業名 | 女性政策推進事業 | | | 予算科目 | 会計 | 一般会計 | 01 |
| 部課 | 総務部　企画財政課 | 課長名 | 宮平　暢 | | 款 | 総務費 | 02 |
| 連絡先 | 889－0187 | | | | 項 | 総務管理費 | 01 |
| 目標 | みんなで考え、みんなで創るわくわくするまち | | | | 目 | 諸費 | 11 |

| 事業の目的 | 対象（誰を・何を） | 意図（どういう状態にしたいのか） |
|---|---|---|
| | 町内女性団体や、女性リーダー、役場職員など | 男女が互いに人権を尊重しつつ、性別に関わりなくその個性と能力を発揮できる社会を目指します。 |

**事業の実施内容**

1. 女性団体等交流会の開催
   女性団体や女性リーダーと活動などの情報交換会を開催しました。
   平成22年6月2日　　平成23年2月2日
   報償費　　決算額24千円

2. 女性の翼参加者への助成金
   補助金交付要綱に基づき、「女性の翼」参加者への助成を行いました。
   期間：平成22年10月13日～10月17日
   補助金　　決算額49千円

3. 男女共同参画週間にパネル展を開催
   6月23日（水）～6月29日（火）の期間に町民ホールにて、男女共同参画に関する情報や資料（DV、ジェンダーに関するクイズや、ポスター、女性団体の活動など）をパネルで展示しました。

4. 推進会議の開催　平成23年3月2日開催

   委員報酬　決算額：25千円
   旅　　費　決算額：5千円

**事業の成果**

町内女性団体及び女性リーダー（議会議員や女性農業委員等）が、活動報告や情報を交換することで、事業を共催するきっかけになったり、それぞれの活動に参加する機会が増え女性の意識向上につながりました。「女性の翼」事業も昨年度に続き町から団員が出て、補助金を交付しました。また、男女共同参画週間では、役場ロビーにてパネル展を開催しジェンダーやDVについて情また、女性団体活動の取り組みや、製造した製品などを展示をしました。今後とも、地域のいろいろな方々と連携してこのような活動を継続して実施し、意識を高めて行く必要があります。男女共同参画推進会議では平成23年度に策定する第2次男女共同参画計画について話し合いました。

| 予算の執行状況 | 予算額 | 決算額 | 決算額の財源内訳 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 国庫支出金 | 県支出金 | 地方債 | その他 | 一般財源 |
| | 343 | 103 | | | | | 103 |